

# 真岡高校記念館

真岡市白布ヶ丘24-1



(撮影 上野訓宏)

真岡高校の前身は、明治33(1900)年に開校した、栃木県立第三中学校です。中学校令の改正によって、尋常中学校が第一中学校(現在の宇都宮高校)となり、栃木分校が第二中学校(現在の栃木高校)として独立し、3番目の県立中学校として開校しました。

この真岡高校記念館は、明治36(1903)年に建設された旧本館で、板張りペンキ塗りの外壁と上げ下げ窓、太い丸柱を立てた玄関ポーチなどの洋風建築です。建物は、宇都宮高校旧本館と同じような構造になっていますが、内部のところに独特の和風の意匠が施されています。現在、1階は展示室として、2階は講堂として活用されています。